

KATARIBE「コンサート」

# 一千年の語り部

## 一部 私は猫・吾輩は猫

朗読  
ピアノ  
歌  
フルート

- ジムノペーティ2番(サテ)
- カンツォネッタ(ヒルネ)
- 「私は猫でございます」
- 「吾輩は猫である」(夏目漱石)



## 二部 動物たちの森

- 「狩りの歌」(メンデルスゾーン)
- かつこつ(チャイコフスキー)
- 赤いサラファン(ワルターモフ)
- いとしい人どこへ?(ワルターモフ)
- カリンカ (ロシア民謡)
- 小鳥たちの歌(リムスキー・コルサコフ)
- ナイチンゲール(ドンジヨン)
- 「ピーターとおおかみ」(ヒルケイ・フロコフイェフ)



2021年  
8月28日 土



飯島 晶子  
(朗読)



平岡 貴子  
(歌・朗読)



早川 枝里子  
(ピアノ)



ワンヂャパンチンコ  
(歌)



吉田 祐美  
(フルート)



富澤 さらら  
(漫画家)



中村 正樹  
(映像)

開場 14:10  
開演 14:30

当日19:00~  
プレミアム配信 | オンラインチケット  
2,000円

ライブ会場  
赤坂ストラドホール | 来館チケット  
3,500円

# 一千年の語り部 | 出演者

KATARIBEコンサート

朗読



飯島 晶子

Akiko IIJIMA

絵本から文化庁芸術祭参加作品までジャンルを超えて朗読公演を企画・出演。被爆ピアノコンサート「未来への伝言」は2008年から毎年継続。「万葉のゆめ」他YouTube公開中。中日文化交流特使として大連にて「長恨歌」朗読。NHK Eテレ国語番組ゲスト・映画「おかあさんの被爆ピアノ」出演。「朗読して幸せになる7分間ストレ」「声にして楽しむ源氏物語」等出版多数。日本大学芸術学部卒業、NPO日本朗読文化協会理事。  
<http://voicek.co.jp>

朗読・歌



平岡 貴子

Takako HIRAOKA

桐朋学園大学音楽学部デイベロマコースで研鑽を積む。その後、ロシア国立サンクトペテルブルグ音楽院で学ぶ。国際交流基金「日本文化週間」に招聘され、ミュンヘン、ウイーンなどヨーロッパで公演。ロシア文化フェスティバルin Japan チャイコフスキー「王女イオランタ」でポリショイ劇場ソリストたちと共演。2018年「在ロシア連邦日本国大使館」「モスクワ・アマデウス音楽劇場」共催のオペラ「光太夫」に唯一日本人として出演。「モスクワ・アマデウス音楽劇場」ソリスト ロシア国立モスクワ中央教育センターNo2030客員講師

ピアノ



早川 枝里子

Eriko HAYAKAWA

桐朋女子高等学校音楽科ピアノ科を卒業後、渡露。チャイコフスキー記念ロシア国立モスクワ音楽院本科を卒業後、同音楽院研究科にてディプロマを取得。現在はソロ、オーケストラ、オーケストラ付き合唱曲の伴奏、室内楽の演奏活動ほか、翻訳、マスタークラスの通訳を行う。2018年度よりNHKラジオ「まいにちロシア語 応用編」テーマ曲作曲・演奏を担当。音楽企画【ロシア音楽工房】ではロシア音楽を紹介する「ロシアより」コンサートを開催し、次回で13回目を迎える。  
<https://twitter.com/RusMusicAtelier?>

歌



ワレンチナ・パンチェンコ

Valentina PANCHENKO

ロシア国立ウラジオストック音楽大学卒業。国立プリモールスキー・フィルハーモニー専属ソリストとして活動。モーツァルトのオペラ「フィガロの結婚」のケルビーノ役でデビュー。ピゼー「カルメン」、チャイコフスキー「エフゲニ・オネーギン」のオリガ役、リムスキー・コルサコフ「雪娘」のレーリ役、プッチーニ「蝶々夫人」のスズキ役など多数。G8沖縄サミット文化プログラム、ドヴォルザーク・フェスティバル(プラハ)、ヘンデル・フェスティバル(ギョッテンゲン)に招聘され大絶賛される。近年は、「ロシア文化フェスティバルin Japan」や「日本とロシア音楽の架け橋プロジェクト」にも携わり、日露音楽交流に尽力している。日ロ文化交流センター名誉会員。

フルート



吉田 祐美

Yumi YOSHIDA

東京藝術大学卒業。ロータリー財団国際親善奨学生として米・インディアナ大学に留学、パフォーマンス・ディプロマを取得。神奈川県立音楽堂推薦音楽会に出演。ヤマノミュージックサロン銀座、聖光学院中学校選択芸術講座フルート講師。クラシック音楽をわかりやすく聴衆に届けるコンサート活動に取り組む傍ら、指揮者としてコーラスグループや吹奏楽団、また2014年より無極静功健康指導員として気功・太極拳の指導にも力を注いでいる。

漫画家



富澤 きらら

Kirara TOMIZAWA

跡見学園女子大学短期大学部生活芸術学科卒業後、東京デザイン専門学校にて漫画を学ぶ。卒業後は小学館、集英社等の少女漫画誌で入賞を果たし、西東社のホラー漫画やWebでの短編集を発売。その他、広告・コラム漫画、イラスト、デザイナー、講師、モデル、イベント等幅広く活動。モスクワ、サハリン、サンクトペテルブルク、カザン、北方領土国後島、色丹島にて漫画ワークショップをメインとした日本文化継承の活動を果たす。



KATARIBE

рассказчик

語り部とは、伝承話の昔話、民話、神話、歴史、音楽を現代に語り継いでいく人のことです。人が人として生きていく「心」や「意志」を受け継いでいくため、語り伝え、後世に遺してきました。語り継がれてきた物語があります。いつの時代にも世の中に響いてきた音楽があります。私たち「KATARIBE」は、この伝えるべき文化を語り続けます。

映像



中村 正樹

Masaki NAKAMURA

日露を中心に世界中にメンバーを擁するMFK PHOTOSの代表。2014年～2016年の間、ロシアで日本人初のバイカル湖アイスマラソンのオフィシャルカメラマンを務める。2016年より日本に活動拠点を移し、2020年9月には日露地域・姉妹都市交流年記念フォトコンテスト「ロシア。人生で最大の冒険」優秀賞を受賞し日露の架け橋となる。映像作家としても活躍しており、音楽・演劇などとのコラボレーション活動も行っている。



主催 メディカル&アートLab表参道  
共催 「KATARIBE」プロジェクト  
後援 VoiceK <http://voicek.co.jp>

チケットのお申込み

<https://kataribe.art/>

お問合せ [takako.hiraoka@kataribe.art](mailto:takako.hiraoka@kataribe.art)

